

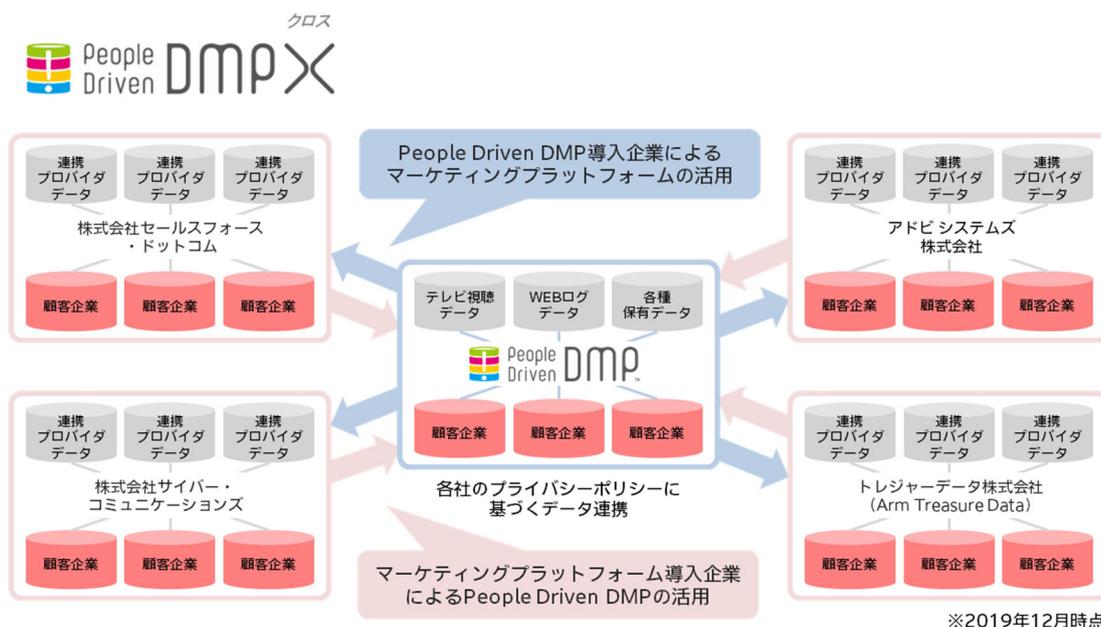
2019年12月18日

## 電通と電通デジタル、「People Driven DMP X (クロス)」の提供を開始 — People Driven DMP®とさまざまなマーケティングプラットフォームとの 連携を強化し、データの活用機会を拡大 —

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）と株式会社電通デジタル（本社：東京都港区、社長：鈴木 禎久）は、独自の統合マーケティングプラットフォーム「People Driven DMP®」と、アドビ システムズ株式会社、トレジャーデータ株式会社 (Arm Treasure Data)、株式会社サイバー・コミュニケーションズ、株式会社セールスフォース・ドットコム（アルファベット順）などのさまざまなマーケティングプラットフォーム提供企業の DMP やマーケティングクラウド、およびデータマーケットプレイスを連携させ、データの活用機会を拡大するデータ連携ソリューション「People Driven DMP X (クロス)」の提供を開始いたします。

個人情報を含むデータの取り扱いの厳格化が進む中、日本国内においてもさまざまなマーケティングプラットフォームが、安全性の高い環境下でデータの流通を可能にするデータマーケットプレイスのサービス提供を開始しています。通常、このようなデータマーケットプレイスを活用するためには、各プラットフォームとの個別のデータ連携が必要になりますが、「People Driven DMP X (クロス)」の仕組みを活用することで、簡単且つスピーディーに複数のマーケティングプラットフォームにアクセスすることが可能となります。

### <People Driven DMP X (クロス) の概念図>



これによって顧客企業は、自社が保有するデータ（1st パーティーデータ）と、People Driven DMP®や多様なデータマーケットプレイスが提供するデータ（3rd パーティーデータ）はもちろん、マーケットプレイスに参画する特定企業のデータ（2nd パーティーデータ）との連携や交換も可能となります。

このようなデータの活用には、エンドユーザーから十分かつ明示的な許諾を取ることや、顧客企業からお預かりしたデータを適切に取扱うことが前提になります。当社グループは、法令に準拠した顧客企業のマーケティングをサポートする知見の高度化と環境整備を進めるとともに、統合マーケティングの高度化に向けて、「People Driven DMP®」のアライアンスを通じ、「People Driven Marketing」の強化を推進してまいります。

なお、People Driven DMP X 提供にあたっては、電通がマーケティングプラットフォームとのデータ連携を行い、電通デジタルが顧客企業へのマーケティングシステム導入と広告設計・配信、CRM の運用サポートを行っていきます。

※：People Driven DMP®

People Driven DMP®は、PC やスマートフォン由来のオーディエンスデータと、テレビの視聴ログデータ（STADIA）、WEB 広告接触データ、OOH 広告接触データ、ラジオ聴取ログ、パネルデータ、購買データ、位置情報データ等を人（People）基点で活用することができる、People Driven Marketing のデータ基盤です。さらなる強化のために、People Driven パートナーシッププログラムを通じ、「メディア/コンテンツ」、「デジタルプラットフォーム」、「EC・購買」、「パネル/メジャメント」、「位置情報」などの各種パートナーと、データやテクノロジーの連携によるビジネス・アライアンスを推進しています。

なお、People Driven DMP®では、個人情報の保護に関する法律に定める個人情報は扱っておりません。

以 上

**【リリースに関する問い合わせ先】**

株式会社電通 広報局 広報部  
山口、小嶋 TEL：03-6216-8041

**【事業に関する問い合わせ先】**

株式会社電通 データ・テクノロジーセンター  
濱口 猪飼 山崎 TEL：03-6216-8526